



Title	第5章 事前研修 スケジュール及び概要
Author(s)	
Citation	GLOCOLブックレット. 2012, 9, p. 13-13
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/48271
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

第5章 事前研修 スケジュール及び概要

事前研修

第1回オリエンテーション

2011年9月30日 12:00-13:00(産学連携本部テクノアライアンス棟2Fセミナー室)

新咸臨丸プロジェクト2011への参加にあたり、オリエンテーションを実施した。新咸臨丸プロジェクト2011の主旨、スケジュール、プログラム内容を、久保井亮一サンフランシスコ教育研究センター長および産学連携本部兼松泰男教授より説明した。事前英語研修については、生命機能研究科Peter Karagiannis特任助教より紹介された。

参加学生の自己紹介ののち、プログラムの中心であるグループディスカッションに向けてグループ別けを行った。4グループそれぞれのリーダーは以下の通り。グループ1: 原田誠也(生命機能研究科)、グループ2: 飯島玲生(生命機能研究科)、グループ3: 朝田雄介(生命機能研究科)、グループ4: 佐藤圭(生命機能研究科)。リーダーを中心に各グループにてグループディスカッションのテーマ設定を進めた。

本プログラムの主旨「グループワークによるリーダーシップと協調性の涵養」の観点から、テーマ設定および渡航までのグループ活動については各グループの自主性を尊重することとし、必要最低限のフォローアップに留める方針を取った。

第2回オリエンテーション

2011年10月18日(予備日10月21日)16:

00-17:00(産学連携本部テクノアライアンス棟2Fセミナー室)

渡航にあたって危機管理を徹底するためのオリエンテーションを10月18日に実施した。「2011新咸臨丸オリエンテーション用ハンドブック」「サンフランシスコマップ」等を配布した上で、渡航承認証(ESTA)の取得や海外旅行傷害保険への加入をはじめとする渡航前の注意事項、滞在中の安全管理およびトラブル緊急事態発生時の対応について国際交流課今井課長補佐および近藤氏より説明いただいた。同時に渡航中の緊急連絡網の作成を行った。18日に参加できなかった者については、21日に実施し、安全管理の徹底を図った。

事前英語研修

2011年10月4、7、11、14、21、25日

17:00-20:00(産学連携本部テクノアライアンス棟2Fセミナー室および交流サロン)

英語でのプレゼンテーション・ディスカッションのスキルを磨くため、事前研修の一つとして英語研修を行った。全7回のシリーズとして実施。生命機能研究科Peter Karagiannis特任助教を中心に(株)アルク教育社のネイティブ講師による研修とした。本事前研修では、現地での英語によるグループディスカッションを想定し、各グループのテーマを基にしたディスカッショントレーニングを中心に実施した。